

一 般 質 問 通 告 書

令和 6年 8月 7日

議 会 議 長 様

議席番号 14 番

議員氏名 平 川 忠 良

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
1. 自転車用ヘルメット購入に対する補助制度の創設を	<p>令和5年4月1日から、自転車に乗る時はヘルメット着用が努力義務化されました。令和5年6月議会における伊藤議員の一般質問で、自転車用ヘルメット購入に対する補助制度の導入を取り上げました。担当課長の答弁では、調査研究をしていくとのことでした。1年半経過しましたが、進捗状況について、伺います。</p> <p>(1) 自転車に乗る時のヘルメット着用の努力義務化に伴って、小中学校や町民に対して周知や取組は行ったか。</p> <p>(2) ヘルメット補助制度を導入した県内自治体の状況は。</p> <p>(3) ヘルメット購入に対する補助制度創設に向けた調査研究の進捗状況は。</p>	町長 副町長 教育長 危機管理課長 学校教育課長 担当課長
2. 町の熱中症対策は	<p>気候変動により、暑くなる時期が年々早くなり、7月の梅雨明けと同時に熱中症警戒アラート・特別警戒アラートが発表される日が続きました。熱中症の予防対策は大事な取組です。そこで、伺います。</p> <p>(1) 平成26年6月に夏の熱中症対策として、その当時の全ての幼稚園、小中学校にミストシャワーが設置されました。設置から10年経過しますが、現在の状況は。</p> <p>(2) 幼稚園、小中学校での熱中症対策の取組は。</p>	町長 副町長 教育長 子育て支援課長 学校教育課長 健康支援課長 担当課長

8月 7日 午前・午後 9時10分 受理

質問事項	質問要旨	指定答弁者
3. ペット防災の推進を	<p>(3) 町ホームページでは、熱中症になりやすい方や、エアコンを使用できない方などが冷房の効いた空間に避難することができるよう「クーリングシェルター(指定暑熱避難施設)」を熱中症特別警戒アラートが発表されたら、解放するとしています。</p> <p>熱中症警戒アラートが発表された場合、町民への周知は熱中症予防対策を含め、どのように取り組んでいるのか。</p> <p>災害時にペットと一緒に避難する「同行避難」が広がっています。過去の災害の教訓から国も指針を策定し、受け入れる避難所を設置する自治体が増えています。一方、避難先のスペースの確保や飼い主の備えなど課題もあります。</p> <p>そこで、伺います。</p> <p>(1) 杉戸町地域防災計画での災害時のペット避難の考え方は。</p> <p>(2) 杉戸町地域防災計画で獣医師会との災害協定や協力は。</p> <p>(3) 町として、ペット防災に特化した研修をペットの飼い主を対象として実施する考えは。</p> <p>(4) 町として「ペット版HUG」の体験会を実施する考えは。</p> <p>(5) 令和5年2月、埼玉県戸田市で「ペット同行避難訓練」を実施しました。県獣医師会南支部と災害時協力協定を締結し、当日はペット避難について相談窓口を設置。犬39匹、猫10匹と一緒に家族連れ約100人が参加したそうです。杉戸町においても訓練の実施を提案するが、見解は。</p>	町長 副町長 危機管理課長 担当課長
4. 期日前投票所の増設を	令和5年9月議会の一般質問で伊藤議員が期日前投票所の増設を訴えました。選挙管理委員会書記長は、「今年度中に検討を行う」との答弁でした。その後の検討結果を伺います。	町長 副町長 選挙管理委員会書記長 担当課長